

令和7年度 第2回 和田東小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和7年6月6日（金） 13時30分から14時50分まで
- 2 開催場所 和田東小学校 会議室
- 3 出席委員 渡瀬 三郎、小出 幸雄、鳥居 弘起、鈴木 佐知子
中村 まゆみ、杉山 洋介、芥田 弥保
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 堀内 信広（天竜協働センター長）
- 6 学 校 堀部 憲一（校長）、中村 あづさ（教頭）
飛永 百合子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 飛永 百合子
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、小出委員から会長の鳥居委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）子供・学校の課題
- （2）次回学校運営協議会の熟議テーマ

11 会議記録

司会から、委員総数7人全員の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また、前回の会議録について説明があった。

- （1）子ども 学校の課題について
- （2）次回学校運営協議会の熟議テーマ

議長の指示により、教頭から説明があった。

学校運営協議会の本年度の目標により、次回の協議会時に学校職員が全員出席する。PTAの役員の方が出席してくだされば、地域と職員と保護者の思いが共有できる。学校の課題解決のために、地域でできること、家庭でできることを全員が話すことによって、家庭にお願いしたいこと、支援をお願いしたいことがわかる。

委員から以下の発言があった。

- ・ 人数が多いので、グループに分けるのか。他のグループのことがわからないのでは。（小出委員）
- ・ グループで話し合ったことをあとから共有する。（教頭）
- ・ つきつめていくのではなく、意見を出し合うイメージか（杉山委員）
- ・ 意見をまとめるというよりは、多くの意見を出し合うといいと思う。（校長）
- ・ 普段あまり話さない人の意見も引き出したい。（小出委員）
- ・ 先生の本音もわかるかもしれない。保護者も先生にお願いしたいこともあるかもしれない。いい場になると思う。（鳥居委員）
- ・ テーマを決めたほうがいい。（小出委員）
- ・ 課題解決のために意見をほしいと思っている。皆さんが感じる課題は何か。（教頭）

- ・挨拶ができ素直に話しかけてくれる子供を、変わらず育て続けるにはとか。(小出委員)
- ・運動会では、リレー選手でない子が選手を迎える時に拍手をしていて感動した。一方で、ヘルメットをかぶらないで自転車で走り回っている児童や学校に遅くまでいる児童がいる。安間川に蛇がいて、蛇でも遊ぶ。(佐知子委員)
- ・川沿いはすっきりしたほうが危なくない。(中村委員)
- ・ガラガラ蛇は危険がある。(渡瀬委員)
- ・こういうことを子供たちのためにやってあげないといけないなあということは何か。(鳥居委員)
- ・ヘルメットを学校へ置いてあるので、自転車に乗るときは自宅のヘルメットをかぶるか、学校の物を持ち帰ってかぶることになっている。学校へ自転車で遊びにくる子が多いが、自転車の乗り方の注意が必要。(中村委員)
- ・地域から学校に、自転車が危ないという苦情電話がよくある。自転車の乗り方は課題。(教頭)
- ・課題は、安心安全の確保か。(鳥居委員)
- ・自転車については、ヘルメットのひもを長くしていることが心配。(芥田委員)
- ・地域安全推進委員は各派出所で推薦を募っている。携わっているのは自治会と連合会で、ボランティアである。(小出委員)
- ・話し合いで交通についてやるなら、次回地域安全推進委員の人に来てもらったほうがいいか。(鳥居委員)
- ・子供と保護者のアンケートから、子供の評価が低いところは「自分のよさを認め、集団をよりよくしようとする」保護者、職員も低かった。「基本的な学習習慣を身につける」も低く、学校としての課題だと思っている。(教頭)
- ・学校と相談し、テーマを決めてお知らせする。(鳥居委員)
- ・PTAの参加人数はまたお知らせする。(杉山委員)
- ・PTA主催のクリーン作戦を6月21日、9月27日の2回実施する。内容は校内清掃と除草。にこぴん池清掃は9月に実施。具体的な内容は6月に話し合う。自治会・連合会のご協力をお願いしたい。(杉山委員)
- ・6月21日は、安間町として10時から川沿いを除草する予定。(渡瀬委員)
- ・年1回だったクリーン作戦を2回にいただいたので、校地がきれいに保たれた。敷地が広いので、とてもありがたい。(教頭)

その他報告事項等

司会から、次回の会議は、10月20日(月)14時から開催する旨の連絡があった。